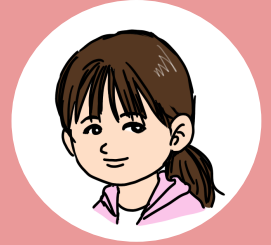


2022年6月23日(木)

5月末から約3週間、健康観察の入力状況をホワイトボードで掲示しました。



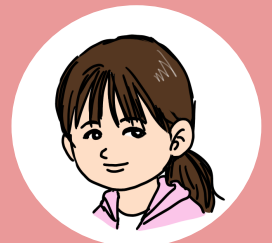
生徒がよく通る、1階、東側階段近くに設置していました。

生徒は、自分のクラスの入力状況を見て、入力忘れに気づき入力する姿が見られました。



N-CHATへの入力を習慣化するのは少し大変だったよ。でも、クロームブックから直接入力できるようになったし、「自分の健康は自分で守るため」と思って、今では毎日続けられているよ。

朝の段階で入力者数は約87%を継続しています。個人だけでなく、集団の健康状態の健康もデータで見ることができ、集団の保健指導につながっています。



また、登校後すぐ、偏頭痛・生理痛等で来室する生徒がいます。「家で薬を飲んだり対策をしてきましたか？」と尋ねると、多くの生徒は、「特に何もしていません」と答えます。中学生は体調を自己管理することが大事ですが、家庭での毎朝の健康観察の中で、体調不良に対する対策も一緒に話していただければと思います。

